



令和6年度

昭和村立南小学校

五鈴鏡

令和6年5月13日

No. 4

文責(吉野 満由美)



先日、6年生が国語の学習の一環でインタビューにきました。「南小の自慢できる場所は何ですか？」という質問に「6年生のあいさつが素晴らしいところが自慢です。」と迷わず答えました。6年生は、いつでも・どこでも・誰にでも、自分から相手に伝わる声であいさつできます。最上級生のその姿は、下級生の良いお手本になっているはずです。

朝、玄関に立ち子どもたち全員とあいさつをしています。子どもたちのあいさつの声や表情で、「今日は元気そうだな。」「何か楽しいことがあったかな。」「元気がないな、何か困ったことがあったかな。」などわかるので、できるだけ一人一人に声をかけるようにしています。子どもたちの元気なあいさつは、学校や地域の元気の源です。全校児童が、6年生のようなあいさつができるようになることを期待しています。

学校教育目標

すすんでする子
よく考える子
思いやりのある子
きまりをまもる子
じょうぶな子

本校では、左に掲げる子どもたちの育成を目指して、様々な教育活動を行っています。

今年度の重点目標は、昨年度に引き続き「すすんでする子」です。変化の激しい社会を自分の力で歩んでいける人になるには、「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す力」が必要です。子どもたちには、失敗をおそれず、自分で考えて学習に取り組んだり、行動したりする経験をたくさん積んでほしいという願いを全職員がもち、授業や行事などを計画しています。ご家庭でも「自分で」の言葉かけを意識していただける

とありがたいです。教師の役割は、一方的に「教える」だけでなく、子どもたちの興味・関心を引き出したり、学びを支援したりする「伴走者」へと変化しています。保護者の皆様も、子どもたちの成長を願い一緒に「伴走」してもらえたら心強いです。

授業参観&懇談会大変お世話になりました

5月1日(水)は、2～6年生の授業参観と懇談会が行われました。あいにくの雨でしたが、多くの保護者の方にお越しいただきました。ありがとうございました。新学期始まって1ヶ月たった子どもたちの様子は、どうだったでしょうか？新しい学年になって張り切っている様子が伝わったなら幸いです。実際、子どもたちはいつも以上に真剣に授業に取り組んでいました。

授業参観は学校生活のごく一部ですが、こうした機会に、お子さんと学校での様子について話していただければありがたいです。子どもたちは毎日、楽しいことやうれしいこと、時にはいやなことやつらいことなど様々な経験をして成長しています。ぜひお子さんの気持ちを聞いて、一緒に喜んだり悔しがったりして寄り添ってやってください。

6年生



5年生



2年生



地域の協力による教育活動の充実

【5年生：総合的な学習の時間〈花いっぱい大作戦〉】5/9(木)

5年生の総合的な学習の時間では、「花いっぱい活動など、村の環境美化の取組について理解を深め、現在・将来にわたって自分たちにできることを意識しながら行動したり、生活したりできるようにする」ことをねらいとし、学習を進めています。

今回は、沢浦典子さんをお招きし「花いっぱい活動」について話を聞きました。花いっぱい活動を行っている経緯や、活動の内容、どんな思いで活動しているかなど、子どもたちに分かりやすく説明してくれました。地域のゴミ拾いを行ったときの話の中で「きれいな所にゴミを捨てる人はいないので、いつもきれいにしておくことが大切ですね。」という言葉が心に残りました。

美しい村昭和村がこれからもずっと続くように願い、そのために自分たちができることは何かを考え、実践する力を身に付けさせたいと考えています。



五年生は、沢浦さんの話に、真剣に耳を傾け、一生懸命メモをとっていました。途中考えを聞かれました。進んで答える姿も立派でした。

【3年生：総合的な学習の時間〈こんにゃく博士になろう〉】5/10(金)

3年生の総合的な学習の時間では、「こんにゃくを育てたり、特徴を調べたりして、その生産や販売等が地域の人の努力や工夫によって支えられていることに気づき、地域の特産に愛着をもつこと」をねらいとし、学習を進めています。

こんにゃく玉を植える活動では、諸田智則さん、乗原孝明さん、乗原喜子さんにお手伝いいただき、こんにゃく玉の特徴や植え方、育て方を丁寧に教えていただきました。これから生長の様子を観察し、うまく育った暁には、こんにゃくづくりを行う予定です。その際は、昨年度と同様に地域ボランティアの方のご協力をお願いいたします。

今回、諸田和浩さん、美香さん、政樹さんにご協力いただき、学校の畑を耕していただきました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

こうして、いろいろな方々のお力をお借りして、充実した教育活動ができることに感謝いたします。子どもたちにも、感謝の気持ちをもって真剣に学習に取り組むように指導していきます。

